

簾くて上等の 政府拂下げ米

◇石城に先月四千餘俵

農村救済として拂下られた政府古米を郡下各購買信用組合で取扱つた去月中の實況を見ると泉の六百八十八俵を最高に勿來六百四十俵、渡邊、江名、小名濱、入遠野の各四百八十俵、鹿島の三百二十俵、平窪の二百四十俵、大浦の二百十六俵、草野の二百八俵、合計四千二百七十二俵に達し拂下額は最低六圓二錢で是を賣却する際は最高七圓から最低六圓二十錢で組合から商人間にドシ／＼賣込まれたが新米の最低額七圓五十錢よりも安く品質は差程の相違を見ないので商人も盛に取引を行つたので各組合には相當の利を見せた様である

小學兒童學用品 共同販賣を奨励

郡の産業組合で督勵

縣聯合會磐城分會が過般來郡下産業組合に督勵中であつた小學兒童の學用品販賣の取扱は現在平窪、泉、渡邊、鹿島の各組合で行つて居り殊に平窪、泉の兩組合では小學兒童によつて模範購買組合を組織する迄に發展を見たが前記各組合とも毎月平均百六十圓餘の學用品を販賣し父兄間に喜ばれてゐるので同部會では更に奨励宣傳を行ふと

磐中對平商 明日試合を決定

興味一 磐中の雪辱成るか

平商榮冠を擔ふか

磐城中等學校對平商業學校の野球戦は明日午前九時より磐中グラウンドに於て行はれるが果して磐中の雪辱なるか平商亦勝つか此前の戦績よりみて互に自重して決行さるべく一般人氣の中心となり血を沸かして居るが此前の戦績を記すれば一回戦十一對七、二回戦六對五で平商ストレートで磐中を一敗地に塗れしめたのである

簡健相談所

十一日に店開き

既報平簡易保険健康相談所は田町五十六番地に健康中の處此程竣工したのである

傳染豫防注射

石城郡豊岡村に於ては傳染病豫防の爲め來る十二日に小學校に於て豫防注射を行ふべく目下準備中である

理科研究發表

平第一小學校にては本日午後一時より高等科學年研究會を催したが其席上大和田訓導は理科の研究發表をなした

就職好績

文部省に答申

平商業學校にては此程文部省の照會に依り本年度卒業生四十名に對する現在迄の就職状況を調査したが結果は左の如く不況にも拘らず就職せざる者僅か四名にて成績頗る良好である

草野青年登山

石城郡草野村青年訓練所生四十名は本月卅日赤井嶽に登山し一泊露營を行つて修養會を催し翌日歸村する事になつた

平職業紹介所報告

回求人部
△兒守 十四才 尋卒 仕
着小遣(平町某)

△商店員 十八才 高卒
給料面談(夏井村某)

△女中 二十才 高卒 給
料面談(平町某)

△女中 二十才 高卒 給
料面談(平町某)

△女中 十五才 尋卒 給
料面談(平町某)

△女中 二十三才 尋卒
給料面談(平町某)

△雜夫 四十八才 高卒

給料面談(内郷村某)
△事務員 四十九才 中卒
給料面談(豊岡村某)

美味! 芳醇! 宗正らひた

山崎合名會社
電話一〇番

一冊の代金で
御希望通りな
五冊の雑誌が
自由に讀める
川崎巡 回文庫
電六三〇番
(申込次第規則書進呈)

看護婦急派
の求めに應
じます

平町南町
平看護婦會
電話三〇七番

例年の通り
氷水 始めました
多少に拘らず御用命御引立の程願上ます

特
アイスクリーム(山盛) 金十錢
あづきアイス(同) 金五錢
製
ミルクケーキ(同) 金十五錢
ソーダ水 金十錢

其他氷水各種

出前迅速

平一丁目

藤寅
電話一四二番

傘日とルソラパ

美影點の傘日とルソラパ・頭街の日麗

〇四一電 ヤルツ 四 平

三井

タクシー
電話六八五番

幕末剣吉

【禁轉載上演及映畫】

悟道軒圓玉演
近藤紫雲畫

第九十七席

真庭念流達人櫻井五助

藤太郎の處分

林藏は兵右衛門をテロリと見て

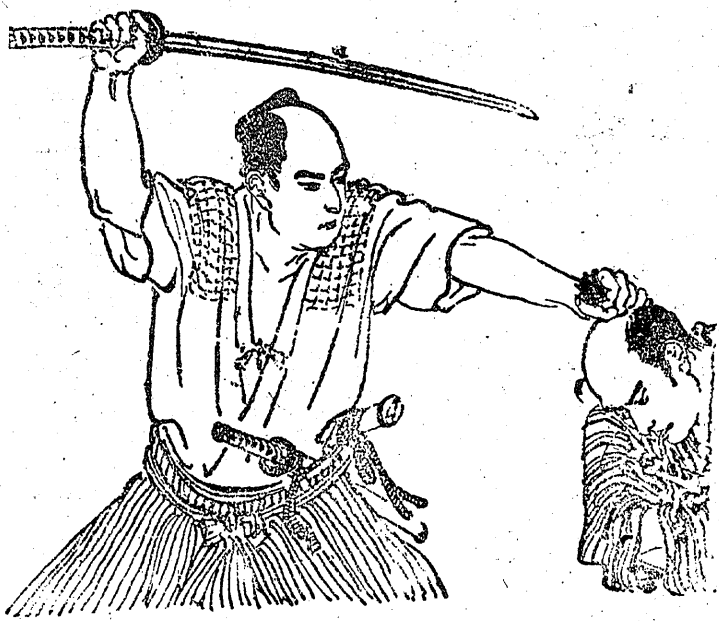
林「彼處に居る兵右衛門どんが私の仲人を不承知だと申します」

要「何に不承知を申す奴がある、斬つてしまへ、斬れ、然し其處に居る岩手の貸元能く聞なさい、此喧嘩の因は藤岡の慶助の子分藤太郎より起つた事である、あの藤太郎は末だ一ヶ所の繩張をも持たぬ謂はゞ三下奴、そんな奴に喧嘩の種を蒔いて甲州と上州の俠客が血を流すは愚か千萬、且は此喧嘩の爲に當所の商人は悉く難澁いたす、依て喧嘩の發頭人藤太郎の首を斬つて拙者が各々に渡す、又首を斬るほどのこともない、腕を斬つて命を助けて遣ると云へば腕を斬る又望によつては足も斬る、それではこの喧嘩を林藏に任せてくれることはなるまいか」

悉う云はれて角一初め其他の者もその通りなれば此方の云ひ分も立つ、シテ見れば甲州方が勝て上州方が負けである、角「先生わかりました、喧嘩の發頭人藤太郎を斬つて

してわたくし其の顔を立て下さることならばこの喧嘩は林藏どんにお任せ申しませう」

茲は林藏と秋山先生に花を持たし、それで勘辯しようと思ひ、どんなものだらうと兄弟分に相談をした、神興村の三右衛門も皷澤の藤兵衛もこれでも任せる事は出来ませんと言へず、三「宜からう、藤太郎の首をつめれば此方の言ひ分も立ち、従つて甲州の俠客の顔も立つそれに引かへて上州方の俠客は藤太郎の首をつめて詫た事にもなる、シテ見れば血を流さずこの喧嘩には勝つたも同様、先生と林藏どんに任したら宜からうと承知をした、秋山要



具にした處で貴様達の男も上るまい、依つて鬚をつめる故をそれにて此喧嘩を任して貰ひたい」

角一も考へて成程藤太郎を不具にした處で大人氣なことをすると笑はれるとも賞る者はない、鬚をつめれば坊主にしたと同じこと

つて藤太郎を引立て參れ、と出て行つたが間もなく藤太郎を伴ひて來た、秋山要介は右手を伸して藤太郎の頸部を引掴みズル、と手許に引寄せ、要「不埒な奴だ、貴様は先年相ノ川一家の幸次を斬り大罪を犯しながら幸次の兄弟分たる岩手の角一に一言の詫も申し入れず當所に立ち入りおまつさへ角一の賭場に於いて暴言を發したる由本來斬り捨てべき奴なれど林藏の仲裁に依て鬚をつめて命だけは助かる事になつた、就ては拙者が貴様の鬚をつめて遣はす、覺悟いたせ」

と云ひながらキラリと引抜いた一刀、片手上段に振冠つた其勢ひの猛烈なる事今にも藤太郎の首が前に落ちるかと思はれた、秋山は一刀を振りながら、要「ヤイ藤太郎、此處を何れと思ふ、身延山下大野の本遠寺境内であるぞ、當時は紀伊頼宣公、水戸頼房公の御生母即ち家康公側妾お萬の方が日蓮上人の爲に建立いたしたものだ、其清淨の寺内に於て鬚をつめられとは諸々好運な奴だ、神妙にいたしてこの秋山の太刀を受けろ」

と云つたが藤太郎の鬚をつめるにした所で、もとよりより切れば坊主同様さうしては上州一帯俠客の顔を潰さねばならぬ、さうして鬚を切らなければ角一を初め一同を偽つたやうになる

そこで兩方の恥にならぬやう加減よく鬚を納めねばならぬ、と悠々思ひやがて藤太郎の鬚に手をかけてグツと引立たがエイヤツ、と氣合と共に閃く太刀、アツヤ鬚は根本より切れたかと思ふと刷毛先を五六分切つてポンと藤太郎を突き放し一刀を鞘に納めて、要「イヤ鬚を切ると顔がすつかり變るものだ、何んとなく坊主らしくなつた」

運動靴は……

月星

品質は斯界の王

名入れ金具付きの

サーピス

平田町

大塚運動具部

電話七七番

印刷御用命

常磐毎日印刷株式會社

電話三六〇番

りん病 永らく悩む人の福音

天下の名湯別府温泉で出來た無効返金責任藥

岩別府温泉

全國知名新聞「こんなヨイクスリを未だ知らな雑誌」推奨「い方がありませうか

右は岩里家古來よりの家傳秘法藥にして男女血らし慢性淋病、こしけ、過渴の病みは不思議に止り連服するも絶對胃腸傷害なき各葉であります。

尙ほ此の藥は責任速効藥で二日内服して効なき時は發藥引換に全部異議なく返金します。

論より證據服藥した人は皆全快喜んで居ります。慢性、悪性の人は七日以上服差して下さい。

美本淋病治療書無代進呈、此の新聞各記入申込者に付前金申込者には送料無料、新品送藥す。

代金引換廿三錢手数料金納の事。

藥價 急性用(黒箱) 一週分 參圓 慢性用(赤箱) 一週分 五圓

特約一 手販賣 阿康藥舖 縣社ノ下(電話四四番)

平町古鍛冶町一〇

貸金

何人にも簡易に

即時御用立致します

國庫、勸業、復興債券、高級質札買入並金融、恩給、年金及簡易保險(前借失効可)即時立替、債券取立

御報次第店員參上秘密融通

平町南町(廿三夜側)

東

専門 産科 婦人科 花柳病科

井坂醫院

平町南町 電話五五九番